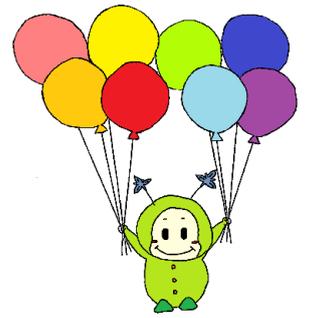
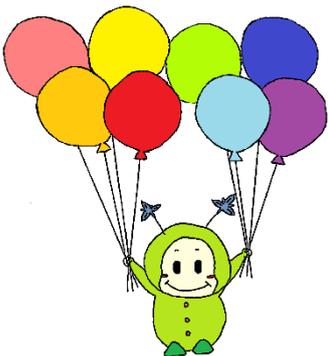


令和2年度 防府市立華西中学校



学校生活における 新型コロナウイルス対策の取組



【生徒・保護者向け資料】

(令和2年5月25日 時点)

今回の新型コロナウイルスの影響による臨時休業においては、保護者の皆様の多大なご協力とご負担があったことを、この場を借りて深くお礼申し上げます。我々教職員も、一日も早く元の学校生活を取り戻すために準備を進めているところです。



この資料には、学校生活を再開するにあたり、最大限リスクを低減できるよう配慮しながら、これから始まる学校生活がお子さんにとって充実したものとなるよう、我々教職員が現在可能な新型コロナウイルス対策の取組を紹介しています。なかなか行き届かない部分もありますが、できる限りの体制をとりながらお子さんの様子を見守りたいと思いますので、ご心配な面もあるかと思いますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

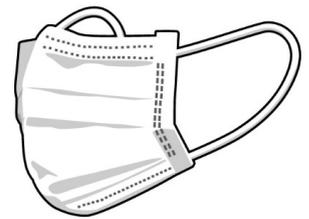


取組の紹介

これから、学校生活の日課の流れに沿って、それぞれの場面で新型コロナウイルス対策に関わる取組の内容と目的を紹介していきます。今までの学校生活との違いをしっかりと理解し、新型コロナウイルスへの対策に取り組んでいきましょう。

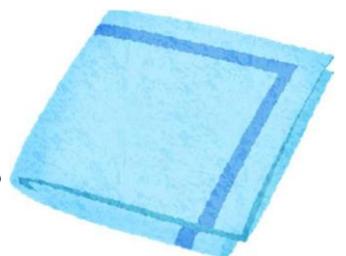
① 登校前の健康観察【自宅でやってくるべきこと】

- 朝学校へ登校する前に「朝の検温」をしましょう！
- もし、発熱、カゼ症状や味覚・臭覚に異常がある場合は無理せず、しっかりと体を休めましょう。その場合は、保護者の方に学校へ連絡を入れてもらいましょう。



② マスクの着用とハンカチの準備について

- マスク着用の大きな目的は、飛まつ予防です！
- 必ずマスクを着用しましょう。給食配膳のマスクは別に準備しましょう。
- マスクの色や柄は問いません。飛まつ予防が最優先です。どうしてもない場合は、輪ゴムマスクなどの代用品で対応することも可能です。
- 手作りマスクの作成については、4月8日に配布した「新型コロナウイルス感染症防止に係る学校での対応」で紹介した、「簡単マスクの作り方」などを参考にして（他のサイトでも多数紹介されています）ください。
- ハンカチは、学校生活において絶対に必需品です！
- 新型コロナウイルス対策を意識した学校生活においては、手洗いが必須です。手洗いの回数も多くなりますので、必ずハンカチの準備をお願いします。他人との共用はできません。回数が多くなることを考えると、複数枚必要かもしれません。そして、ハンカチは毎日必ず交換してください。



③ 学校生活で気をつけること【手洗い、またはアルコール消毒】

- 外からウイルスを持ち込まないために登校後、すぐにハンドソープで手洗い、またはアルコール消毒をしましょう。
- 今までの学校生活では手洗いをしていなかった場面でも、こまめに手洗いをしましょう。

(登校後・給食前後・トイレ後・清掃後・用具共有後)



👉 ポイント

今回の対策の中でも、生徒の皆さんに頑張ってほしいところです。ウイルス対策の最も基本は手洗いです。特に、登校時は外からのウイルスを教室に持ち込まないため。用具共有後というのは、不特定多数の人が触れた道具（技術・家庭科・美術・音楽・保健体育・理科などの学習で使う道具）を使った後の除菌が目的です。

④ 自己健康管理表の記録【自分の健康状態を確認】

～ 自分の健康は自分で守る！（自己健康管理表の使い方）～

- 登校後に「自己健康管理表」に朝の検温結果を記入しましょう。
(自宅での検温を忘れた生徒は検温をして教室に入りましょう。)
- 朝読書の時間に「自己健康管理表」を机の上に置き担任の先生に確認してもらいましょう。
※ 登校後に体調不良になった場合は、保健室で再検温 後状態に応じて早退することもあります。今は、無理をしないことが一番大切です！



⑤ 換気の徹底【密閉空間をつくらない】

- 教室と廊下の窓・戸を全開にしましょう。

👉 ポイント

3つの密を作らないために、絶対に必要な作業です。部活動の活動場所の換気も忘れずに。

⑥ 授業時の確認【いつもと少し違う授業に】

授業形態について

【全教科共通】

- 感染予防を優先するために、今の段階で実施を避けたい学習内容については、時期を変更するなどの対応を行います。

【特別教室を使う教科】（技術・家庭科・音楽・保健体育・理科など）

- 換気方法などを工夫し、感染予防対策を行います。また、作業等の内容についても検討します。

※ 時期を変更する学習の具体的な例（現在検討中のもの）

- ・家庭科 : 調理実習 幼児や高齢者とのふれあい体験
- ・保健体育 : 大人数が密集するような運動（水泳は中止）
- ・音楽 : 歌唱を伴う活動

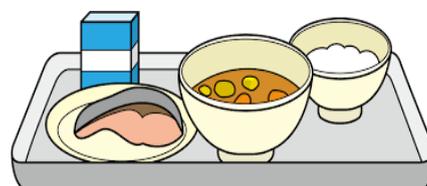


👉 ポイント

授業時間は学校生活で一番長い時間です。3つの密が起りやすい状況も、授業を行う教室です。各教科の授業では、換気と学習形態、活動内容をしっかりと検討し、感染リスクを下げる取り組みを計画しています。そのために、**本来予定していた学習内容の順序・時期**を入れ替えるなどの対応を行う場合もあります。

⑦ 給食時の確認【安全な食事をするために】

- 手洗いをしっかりしましょう。
- マスクは「いただきます」までははずさないようにしましょう。
（マスクは清潔な手で触りましょう。）
- 机をアルコールで消毒しましょう。
- 配膳・盛付を担当する人は、必ず給食用のマスク・エプロン・三角巾を着用しましょう。
- 机は正面を向いた状態で食べましょう。
- 飛まつ防止のため、食べながらの会話を控えましょう。



👉 ポイント

食品を扱うため、この活動は特に注意が必要です。手洗いはもちろん、飛まつ防止を意識した行動を心がけましょう。また、配膳は当番のみが行い、多数の人が食器に触れないように配膳することを意識しましょう。マスクは、手を洗った後で着用することでウイルスの付着を防ぎます。

⑧ 昼休みの過ごし方【やってもいいこととやらないといけないこと】

- 昼休みの活動として以下の活動を認めていきます。②・③の利用については、利用割当方法として、当面はローテーションでの単一学年での利用とします。

図書室（ 火：1年 木：2年 金：3年 ）

体育館（ 月：3年 水：2年 金：1年 ）

① 廊下での交流

窓などを開放し、換気を徹底します。また、大人数で固まっての交流は望ましい状況ではないので、分散するように気をつけましょう。



② 図書室の利用

基本的に換気をした状態となります。「会話は極力しない」「個人での利用が基本」を意識して利用してください。本の貸出、返却はまだできませんので、閲覧のみとなります。



③ 体育館の利用

換気を行いながら利用してもらいます。利用に関して、ボールに群がり密集しないように心がけてください。



④ グラウンドの利用

屋外ですが、大人数で密集するような状況は作らないように気をつけて活動してください。



👉 ポイント

学校生活で一番長い休憩時間である昼休みには、しっかりとリフレッシュすることも大切です。それぞれの活動場所での諸注意を守り、利用してください。昼休みに各活動場所を利用した後は、必ず手洗いを実施してください。（不特定多数が触れる用具等を利用するため）

⑨ 部活動について

次のことに気をつけて活動をしましょう。

- 練習開始時、健康観察を行います。体調が悪い人は申し出ましょう。
- 風邪の症状がある場合や発熱がある場合、家族に同様の症状が見られる場合は参加を控えましょう。
- 個人でタオルや水筒を準備し、共有を避けましょう。
- 更衣などで部室を使用する場合、複数の生徒で必要以上滞在しないように注意しましょう。
- 活動再開直後は運動不足となっている人もいますと考えられます。十分な準備運動をし、身体に過度の負担がかかる運動はさけましょう。
- 室内で活動する部活動や雨天などで室内練習をする部活動は、換気を徹底し、密集をしない状態で活動をしましょう。
- 活動終了後は、必ず手洗いをしてから下校しましょう。
- 部室や活動施設については定期的に消毒を行います。

👉 ポイント

① 換気の悪い密閉空間 ② 多くの人が密集 ③ 近距離での会話や発声
といった3つの条件が同時に重ならないよう、実施内容や方法を工夫すること

⑩ 欠席について

【次の場合は出席停止となります】

- ① 生徒自身の感染が確認された場合〔**治癒するまで**〕
- ② 生徒が保健所から濃厚接触者として指定された場合〔**14日間**〕
- ③ 同居の家族に感染が確認された場合

〔**家族が治癒してから14日間または同居しなくなった日から14日間**〕

- ④ 海外から帰国した場合〔**14日間の自宅待機まで**〕

※ 海外＝検疫対象強化地域・入管法に基づく入国制限対象地域

- ⑤ 発熱などのカゼ症状がみられるとき〔**症状がみられなくなるまで**〕



【次のような場合は「出席を要さない日」とし、欠席として扱いません】

- ① 保護者が登校に不安があると判断した場合
- ② 医療的ケアが必要な生徒や基礎疾患がある生徒が、医師から登校すべきではないと判断された場合〔**医師が認めるまで**〕

新型コロナウイルスに関する相談窓口

※山口健康福祉センター防府支所

0 8 3 5 - 2 2 - 3 7 4 0

※山口県健康増進課